

## Chapter 01 製造間接費の部門別計算(2)

Section

## 02 補助部門費の配賦(用役の授受)

問題

01

## 相互配賦法(連立方程式法) I

解答・解説 P.1-01

補助部門費配賦表

(単位：円)

費目	製造部門		補助部門		
	機械部	切削部	材料倉庫部	動力部	工場事務部
部門費	5,200,000	7,050,000	252,900	352,200	210,000
補助部門費					
材料倉庫部費					
動力部費					
工場事務部費					
製造部門費合計					

問題

02

## 相互配賦法(連立方程式法) 2

解答・解説 P.1-03

補助部門費配賦表

(単位：円)

費目	合計	製造部門		補助部門		
		切削部門	組立部門	動力部門	修繕部門	事務部門
部門個別費						
部門共通費						
部門費合計						
動力部門費						
修繕部門費						
事務部門費						
製造部門費						

## 製造間接費－切削部門

(単位：円)

部門個別費	( )	仕掛品	×××
部門共通費	( )		
動力部門費配賦額	( )		
修繕部門費配賦額	( )		
事務部門費配賦額	( )		
	( )		×××

## 製造間接費－組立部門

(単位：円)

部門個別費	( )	仕掛品	×××
部門共通費	( )		
動力部門費配賦額	( )		
修繕部門費配賦額	( )		
事務部門費配賦額	( )		
	( )		×××

問題

03

## 単一基準配賦法と複数基準配賦法 I

解答・解説 P.1-06

(A) 単一基準・実際配賦による場合

電 力 部 門		(単位：円)	
部門費実際発生額	4,862,000	甲製造部門配賦額	( )
		乙製造部門配賦額	( )
	4,862,000		4,862,000

(B) 単一基準・予定配賦による場合

電 力 部 門		(単位：円)	
部門費実際発生額	4,862,000	甲製造部門配賦額	( )
		乙製造部門配賦額	( )
		( ) 差異	( )
		( ) 差異	( )
	4,862,000		4,862,000

(C) 複数基準・予算額配賦による場合

電 力 部 門		(単位：円)	
部門費実際発生額	4,862,000	甲製造部門配賦額	( )
		乙製造部門配賦額	( )
		( ) 差異	( )
	4,862,000		4,862,000

問題

04

## 単一基準配賦法と複数基準配賦法 2

解答・解説 P.1-08

問 1.

実際配賦率  円切削部に対する実際配賦額  円

問 2. (単位：円)

動 力 部			
変動費実際発生額	4,420,000	切削部への予定配賦額	( )
固定費実際発生額	4,940,000	組立部への予定配賦額	( )
		総 差 異	( )
	<u>9,360,000</u>		<u>9,360,000</u>

  

動力部予算差異		動力部操業度差異	
( )	( )	( )	( )

【注】差異勘定は借方・貸方いずれか一方のみ記入し、不要な方は空欄のままにしておくこと。

問 3.

(ア)	
(イ)	
(ウ)	

組立部に対する動力部費配賦額

変動費	円
固定費	円
合 計	円

Section

# 05

## 補助部門費の配賦方法と責任会計

問題

05

複数基準配賦法・予定配賦 I

解答・解説 P.1-10

部門費配賦表(当月予算)

(単位：円)

費 目	切 削 部	仕 上 部	電 力 部	総 務 部
部 門 費	266,300	207,700	( )	( )
電 力 部	( )	( )		
総 務 部	( )	( )		
製 造 部 門 費	( )	( )		

部門費配賦表(当月実績)

(単位：円)

費目	切削部	仕上部	電力部	総務部
部門費	276,400	208,600	( )	( )
電力部	( )	( )		
総務部	( )	( )		
製造部門費	( )	( )		

切削部費

(単位：円)

部門費	276,400	予定配賦額	( )
電力部費	( )	予算差異	( )
総務部費	( )	操業度差異	( )
	( )		( )

仕上部費

(単位：円)

部門費	208,600	予定配賦額	( )
電力部費	( )		
総務部費	( )		
予算差異	( )		
操業度差異	( )		
	( )		( )

電力部費

(単位：円)

部門費	80,000	予定配賦額	( )
		予算差異	( )
	80,000		80,000

総務部費

(単位：円)

部門費	19,000	予定配賦額	19,000
-----	--------	-------	--------

問題

06

## 複数基準配賦法・予定配賦2

解答・解説 P.1-13

甲製造部門の予定配賦率は  円/時間である。

## 06

## 部門別計算の総合問題

問題

07

## 部門別計算の総合問題

解答・解説 P.1-16

問 1.

(a) 製造部門費予定配賦率

第 1 製造部  円/時 第 2 製造部  円/時

(b) 部門費関係勘定(単位:円)

## 製造間接費-第 1 製造部

変 動 費	( )	予 定 配 賦 額	( )
固 定 費	( )	総 差 異	( )
材 料	( )		
賃 金	( )		
動力部費配賦額	( )		
	( )		( )

## 製造間接費-第 2 製造部

変 動 費	( )	予 定 配 賦 額	( )
固 定 費	( )	総 差 異	( )
賃 金	( )		
動力部費配賦額	( )		
	( )		( )

## 動 力 部

変 動 費	( )	動力部費配賦額	( )
固 定 費	( )	総 差 異	( )
材 料	( )		
	( )		( )

## 仕 掛 品 - 製 造 間 接 費

月初仕掛品原価	( )	完 成 品 原 価	( )
第 1 予定配賦額	( )	月 末 仕 掛 品 原 価	( )
第 2 予定配賦額	( )		
	( )		( )

## (c) 差異分析

	第1製造部	第2製造部	動力部
予算差異	( ) 円	( ) 円	( ) 円
操業度差異	( ) 円	( ) 円	( ) 円

【注】有利差異の場合は( )の中に+(プラス)を、不利差異の場合には-(マイナス)を記入しなさい。なお、差異が生じない場合には、金額記入欄に0(ゼロ)を記入すること。

## (d) 指図書別原価計算表(備考欄省略)

(単位:円)

摘要	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	合計
月初仕掛品原価		—	—	—	—	
直接材料費甲						
直接材料費乙						
直接労務費(第1製造部)						
直接労務費(第2製造部)						
第1製造部費						
第2製造部費						
合計						

## 問2.

(イ)		(ロ)		(ハ)	
-----	--	-----	--	-----	--

(ニ)		(ホ)	
-----	--	-----	--

(イ)の金額 ( ) 円 (ロ)の金額 ( ) 円

【注】有利差異の場合は( )の中に+(プラス)を、不利差異の場合には-(マイナス)を記入しなさい。なお、差異が生じない場合には、金額記入欄に0(ゼロ)を記入すること。

# Chapter 02 総合原価計算と仕損・減損(2)

Section

## 01 さまざまな仕損・減損の処理

問題

01

異常仕損と正常仕損の同月内発生(非度外視法)

解答・解説 P.2-01

異常仕損費  円      月末仕掛品原価  円  
 完成品総合原価  円      完成品単位原価  円 / 個

(単位：円)

### 仕掛品

前月繰越	( )	製品	( )
直接材料費	( )	仕損品	( )
加工費	( )	損益	( )
		次月繰越	( )
	( )		( )

問題

02

異常仕損と正常仕損の同月内発生(度外視法)

解答・解説 P.2-03

異常仕損費  円      月末仕掛品原価  円  
 完成品総合原価  円      完成品単位原価  円 / 個

(単位：円)

### 仕掛品

前月繰越	( )	製品	( )
直接材料費	( )	仕損品	( )
加工費	( )	損益	( )
		次月繰越	( )
	( )		( )

## 減損の安定的発生

(単位：円)

		仕 掛 品	
原	料	( )	製 品 ( )
加	工 費	( )	次 月 繰 越 ( )
		<u>( )</u>	<u>( )</u>

# Chapter 04 組別総合原価計算・等級別総合原価計算

## Section 01 組別総合原価計算

### 問題 01 組別総合原価計算

解答・解説 P.4-01

問 1.

製品 A の完成品原価  円  
製品 B の完成品原価  円

問 2.

製品 A の完成品原価  円  
製品 B の完成品原価  円

### 問題 02 工程別組別総合原価計算

解答・解説 P.4-04

製品 X の完成品原価  円  
製品 Y の完成品原価  円

問題

03

## 単純総合原価計算に近い方法1 ～第1法～

解答・解説 P.4-06

製品Xの完成品原価  円製品Yの完成品原価  円月末仕掛品原価  円

問題

04

## 単純総合原価計算に近い方法2 ～第3法～

解答・解説 P.4-08

製品Xの完成品原価  円製品Yの完成品原価  円

問題

05

## 組別総合原価計算に近い方法 ～第2法～

解答・解説 P.4-10

製品Xの完成品原価  円製品Yの完成品原価  円

# Chapter 05 連産品の原価計算

Section

## 01 連産品の原価計算

問題

01

### 連産品の原価計算

解答・解説 P.5-01

(イ) 中間製品の単位原価

X 1  円/ℓY 1  円/ℓZ 1  円/ℓ

(ロ) 最終製品の単位原価

X 2  円/ℓY 2  円/ℓZ 2  円/ℓ

Section

## 02 副産物と作業屑

問題

02

### 連産品と副産物 I

解答・解説 P.5-02

(1) 副産物 D の評価額  円

(2) 完成品原価

製品 A  円製品 B  円製品 C  円

(3)

	製品 A	製品 B	製品 C	合計
売上高	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上原価	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益率	( <input type="text"/> % )	( <input type="text"/> % )	( <input type="text"/> % )	

問題

03

### 連産品と副産物 2

解答・解説 P.5-03

問 1. 製品 A A  円 製品 B B  円 製品 C C  円問 2. 製品 A  円 製品 B  円 製品 C  円

問1.

(1)

	製品B	製品C
完成品原価	円	円

(2)

	製品A	製品B	製品C
売上高	円	円	円
売上原価	円	円	円
売上総利益	円	円	円

問2.

(1)

	製品B	製品C
完成品原価	円	円

(2)

	製品A	製品B	製品C
売上高	円	円	円
売上原価	円	円	円
売上総利益	円	円	円

問3.

	連産品A	連産品B	連産品C
連結原価配賦額	円	円	円

ア		イ		ウ		エ	
オ		カ		キ		ク	

## Chapter 06 標準原価計算と仕損・減損(2)

Section

## 01 歩留差異・配合差異の分析

問題

01

## 歩留差異と配合差異 I

解答・解説 P.6-01

問 1.

仕掛品－原料費		(単位：円)	
当月投入高	( )	当月完成高	( )
原価差異	( )	原価差異	( )
	( )		( )
歩留差異		(単位：円)	
	( )		( )
配合差異		(単位：円)	
	( )		( )

問 2.

	歩留差異	配合差異
原料 A	円( )	円( )
原料 B	円( )	円( )
原料 C	円( )	円( )
合計	円( )	円( )

問題

02

## 歩留差異と配合差異 2

解答・解説 P.6-04

	歩留差異	配合差異
原料 X	( ) 円	( ) 円
原料 Y	( ) 円	( ) 円
原料 Z	( ) 円	( ) 円

問題

03

## 労働歩留差異と労働能率差異

解答・解説 P.6-06

問1.

労働歩留差異  円 ( )労働能率差異  円 ( )

問2.

仕掛品－労務費		(単位：円)	
当月投入高	( )	当月完成高	( )
原価差異	( )	原価差異	( )
	( )		( )
賃率差異		(単位：円)	
	( )		( )
労働歩留差異		(単位：円)	
	( )		( )
労働能率差異		(単位：円)	
	( )		( )

問題

04

## 理論問題 ～標準原価計算の目的と差異分析～

解答・解説 P.6-09

ア		イ	
エ		オ	
キ		ク	

# Chapter 07 標準原価計算のその他の計算形態

Section

## 01 標準個別原価計算

問題

01

### 標準個別原価計算

解答・解説 P.7-01

問 1.

指図書別原価計算表

(単位：円)

摘 要	# 95	# 100	# 105	合 計
前月繰越				
直接材料費				
直接労務費				
製造間接費				
合 計				
備 考				

問 2.

		# 95	# 100	# 105	合 計
直接材料費差異	価 格 差 異	—	円( )	円( )	円( )
	数 量 差 異	—	円( )	円( )	円( )
直接労務費差異	賃 率 差 異	円( )	円( )	円( )	円( )
	作 業 時 間 差 異	円( )	円( )	円( )	円( )
製造間接費差異	予 算 差 異	—	—	—	円( )
	変 動 費 能 率 差 異	—	—	—	円( )
	固 定 費 能 率 差 異	—	—	—	円( )
	操 業 度 差 異	—	—	—	円( )

問1.

仕掛品 - 第1工程		(単位：円)	
前月繰越	( )	仕掛品 - 第2工程	( )
直接材料費	10,644,400	総差異	( )
加工費	2,250,000	次月繰越	( )
	( )		( )
材料消費価格差異		(単位：円)	
	( )		( )
材料消費数量差異		(単位：円)	
	( )		( )
予算差異		(単位：円)	
	( )		( )
能率差異		(単位：円)	
	( )		( )
操業度差異		(単位：円)	
	( )		( )
仕掛品 - 第2工程		(単位：円)	
前月繰越	( )	製品	( )
仕掛品 - 第1工程	( )	総差異	( )
加工費	4,500,000	次月繰越	( )
	( )		( )
予算差異		(単位：円)	
	( )		( )
能率差異		(単位：円)	
	( )		( )
操業度差異		(単位：円)	
	( )		( )

## 03

## その他の標準原価計算の問題

問題

03

## 原価標準に仕損費を含む標準工程別原価計算

解答・解説 P.7-07

問1.

半製品 a1	半製品 a2	半製品 a3	製品 A
円	円	円	円

問2.

	素材 a	半製品 a2	半製品 a3
価格差異	円	—	—
数量差異	円	円	円

【注】 不利差異には△を、有利差異には+を付し、差異がない場合は0とし、記号を付さなくてよい（以下同様）。

問3.

	第1工程	第2工程	仕上工程
賃率差異	円	円	円
作業時間差異	円	円	円

問4.

能率差異	予算差異	操業度差異
円	円	円

問5.

仕掛品		(単位：円)	
月初仕掛品	( )	製品	( )
当月製造費用	( )	月末仕掛品	( )
直接材料費	( )	外注先負担分	( )
直接労務費	( )	標準原価差異	( )
直接経費	( )		
製造間接費	( )		
	( )		( )

問1.

自製部品	自製部品x	自製部品y	自製部品z
原価標準	円	円	円

問2.

製品	製品X	製品Y	製品Z
原価標準	円	円	円

問3.

買入部品	買入部品1	買入部品2
必要量	個	個

問4.

部品組立部門	時間
製品組立部門	時間

問5.

買入部品消費量差異	円(借方、貸方)
作業時間差異	円(借方、貸方)

【注】 (借方、貸方)のどちらかを二重線で消すこと。

問6.

自製部品消費量差異	円(借方、貸方)
作業時間差異	円(借方、貸方)

【注】 (借方、貸方)のどちらかを二重線で消すこと。

問7.

部 品 組 立 部 門	円(借方、貸方)
製 品 組 立 部 門	円(借方、貸方)

【注】 (借方、貸方)のどちらかを二重線で消すこと。

問題

05

## 製品構成割合変更時差異

解答・解説 P.7-19

問1.

完 成 品 原 価	月 末 仕 掛 品 原 価	原 価 差 異
円	円	円( )

問2.

		仕 掛 品		(単位：円)	
月 初 有 高	( )	完 成 品	( )		
原 料 費	( )	月 末 有 高	( )		
直 接 労 務 費	( )	異 常 仕 損 費	( )		
製 造 間 接 費	6,360,000	原 価 差 異	( )		
	( )		( )		

原 料 数 量 差 異	作 業 時 間 差 異
円( )	円( )

製 造 間 接 費 予 算 差 異	製 造 間 接 費 能 率 差 異	製 造 間 接 費 操 業 度 差 異
円( )	円( )	円( )

問3.

原 料 数 量 差 異	作 業 時 間 差 異	製 造 間 接 費 能 率 差 異
円( )	円( )	円( )

問4.

完 成 品 原 価	円	月 末 仕 掛 品 原 価	円
-----------	---	---------------	---

問題

06

## 標準原価差異の会計処理 I

解答・解説 P.7-24

期末仕掛品原価

 円

期末製品原価

 円

売上原価

 円

問題

07

## 標準原価差異の会計処理 2

解答・解説 P.7-26

- (1) 売上原価  円  
 期末製品  円  
 期末仕掛品  円  
 期末材料  円
- (2) 材料数量差異  円 ( )

【注】 ( ) には有利または不利と記入すること。

(3)

材 料		(単位：円)	
買 掛 金	( )	仕掛品-直接材料費	( )
材料受入価格差異	( )	期 末 有 高	( )
	( )		( )

仕掛品 - 直接材料費		(単位：円)	
材 料 費	( )	製 品	( )
材料受入価格差異	( )	材 料 数 量 差 異	( )
材 料 数 量 差 異	( )	期 末 有 高	( )
	( )		( )

材料受入価格差異		(単位：円)	
買 掛 金	( )	売 上 原 価	( )
		製 品	( )
		仕 掛 品	( )
		材 料 数 量 差 異	( )
		材 料	( )
	( )		( )

## 材料数量差異

(単位：円)

仕掛品-直接材料費	( )	売上原価	( )
材料受入価格差異	( )	製品	( )
		仕掛品-直接材料費	( )
	( )		( )

問題



## 標準原価差異の会計処理3

解答・解説 P.7-31

問1.

(1)	材料受入価格差異	円( )
(2)	材料消費量差異	円( )
(3)	加工費配賦差異	円( )

【注】 ( )内に借方、または貸方を記入すること。

問2.

## 仕掛品

(単位：円)

材料	( )	製品	( )
追加配賦		次期繰越	( )
材料受入価格差異	( )	材料消費量差異	( )
材料消費量差異	( )	加工費配賦差異	( )
加工費	( )		
追加配賦			
加工費配賦差異	( )		
	( )		( )

## 製品

(単位：円)

仕掛品	( )	売上原価	( )
追加配賦		次期繰越	( )
材料受入価格差異	( )		
材料消費量差異	( )		
加工費配賦差異	( )		
	( )		( )

売 上 原 価		(単位：円)
製 品	( )	損 益 ( )
追 加 配 賦		
材料受入価格差異	( )	
材料消費量差異	( )	
加工費配賦差異	( )	
	<u>( )</u>	<u>( )</u>

問題

09

理論問題 ～標準原価差異の会計期末の処理～

解答・解説 P.7-37

ア		イ		ウ		エ	
オ		カ		キ		ク	

# Chapter 08 事業部の業績測定

## Section 02 セグメント別損益計算書

### 問題 01 セグメント別損益計算書

解答・解説 P.8-01

・貢献利益率

A	製品	<input type="text"/>	%
B	製品	<input type="text"/>	%
C	製品	<input type="text"/>	%

・結論

## Section 04 事業部の業績評価指標

### 問題 02 事業部の業績評価

解答・解説 P.8-02

問1.

	事業部別損益計算書			(単位：千円)
	第1事業部	第2事業部	第3事業部	
I 売上高	( )	( )	( )	
II 変動売上原価	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	
III 変動販売費	( )	( )	( )	
貢献利益	( )	( )	( )	
IV ( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	
V ( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	
VI 共通固定費配賦額	( )	( )	( )	
事業部純利益	( )	( )	( )	

問2.

事業部長の業績評価順位 1位 第  事業部 2位 第  事業部 3位 第  事業部  
 事業部自体の業績評価順位 1位 第  事業部 2位 第  事業部 3位 第  事業部

問題

03

### 単位あたり貢献利益分析

解答・解説 P.8-03

①		②		③	
④		⑤		⑥	

問題

04

### 投下資本利益率と経済的付加価値

解答・解説 P.8-04

- ①  増加、減少                      ⑤  万円  
 ②  増加、減少                      ⑥  万円  
 ③  採用する、採用しない          ⑦  万円  
 ④  採用する、採用しない          ⑧  万円

【注】①、②、③、④は、不要な文字を二重線で消しなさい。

問題

05

### 総合問題

解答・解説 P.8-05

問1.

損益分岐点売上高	万円
安全余裕率	%

問2.

①	<input type="text"/> 万円
---	-------------------------

問3.

②	<input type="text"/> 万円
---	-------------------------

問4.

②	A事業部	B事業部	C事業部
ROI	%	%	%

問5.

②	A事業部	B事業部	C事業部
目標売上高	万円	万円	万円

問6.

②	A事業部	B事業部	C事業部
管理可能残余利益 ( )	万円 ( )	万円 ( )	万円

【注】 ( )内には、「+」または「-」の記号を記入すること。

Section

# 05 内部振替価格

問題

06

## 内部振替価格

解答・解説 P.8-09

問1.

遊休生産能力をそのままし、何もしない場合に比べて、( )円  
 ( 有利 ・ 不利 )であるため、会社全体としては製品Xを販売すべきで( ある ・ ない )。

【注】( )の中は、適切と思われる方を○で囲みなさい。

問2.

全部原価基準により内部振替価格を設定する場合、製品事業部の利益は( )円の  
 ( 増加 ・ 減少 )が見込まれるため、製品事業部長は部品xを購入し、製品Xとして販売すべ  
 きで( ある ・ ない )と判断する。

【注】( )の中は、適切と思われる方を○で囲みなさい。

問3.

変動原価基準により内部振替価格を設定する場合、製品事業部の利益は( )円の  
〔 増加 ・ 減少 〕が見込まれるため、製品事業部長は部品xを購入し、製品Xとして販売すべきで〔 ある ・ ない 〕と判断する。

【注】( )の中は、適切と思われる方を○で囲みなさい。

問4.

部品xを外部に販売する場合に比べて( )円〔 有利 ・ 不利 〕であるため、会社全体としては、製品Xとして外部に販売すべきで〔 ある ・ ない 〕。

【注】( )の中は、適切と思われる方を○で囲みなさい。

問5.

内部振替価格に単純市価を用いた場合、製品事業部の利益は( )円の  
〔 増加 ・ 減少 〕が見込まれるため、製品事業部長は、部品xを受け入れて製品Xとして外部販売すべきで〔 ある ・ ない 〕と判断する。

【注】( )の中は、適切と思われる方を○で囲みなさい。

問題

07

## 理論問題 ～内部振替価格～

解答・解説 P.8-12

ア		イ		ウ		エ	
オ		カ		キ			

## Chapter 09 予算編成

## Section 02 予算編成

## 問題 01 予算編成(直接標準原価計算)

解答・解説 P.9-01

2013年 予定損益計算書 (単位：千円)

	5月	6月
売上高	( )	( )
変動売上原価	( )	( )
変動製造マージン	( )	( )
変動販売費	( )	( )
貢献利益	( )	( )
固定費		
製造間接費	( )	( )
販売費・一般管理費	( )	( )
固定費計	( )	( )
直接原価計算の営業利益	( )	( )
固定費調整額	( )	( )
全部原価計算の営業利益	( )	( )
支払利息	( )	( )
経常利益	( )	( )

2013年 予定貸借対照表 (単位：千円)

				5月末	6月末
流	動	資	産		
現			金	( )	( )
売	掛		金	( )	( )
製			品	( )	( )
原	材		料	( )	( )
流	動	資	産	( )	( )
固	定	資	産		
土			地	( )	( )
建	物	・	設	( )	( )
固	定	資	産	( )	( )
資	産	合	計	( )	( )
流	動	負	債		
買	掛		金	( )	( )
短	期	借	入	( )	( )
流	動	負	債	( )	( )
固	定	負	債	( )	( )
純	資	産	産		
資	本		金	( )	( )
資	本	剰	余	( )	( )
利	益	剰	余	( )	( )
純	資	産	計	( )	( )
負	債	・	純	( )	( )
資	産	合	計	( )	( )

## 予算編成(全部標準原価計算)

予定損益計算書（単位：千円）

	7月	8月
売 上 高	( )	( )
売 上 原 価	( )	( )
売 上 総 利 益	( )	( )
販売費・一般管理費	( )	( )
営 業 利 益	( )	( )
支 払 利 息	( )	( )
経 常 利 益	( )	( )
固定資産売却損益	( )	( )
税引前当期純利益	( )	( )
法 人 税 等	( )	( )
当 期 純 利 益	( )	( )

【注】固定資産売却損益は、売却損の場合、金額の前に△をつけること。

予定貸借対照表 (単位：千円)

	7月	8月
<b>流動資産</b>		
現金	( )	( )
売掛金	( )	( )
製品	( )	( )
原料	( )	( )
小計	( )	( )
<b>固定資産</b>		
土地	( )	( )
建物・設備	( )	( )
減価償却累計額	( )	( )
小計	( )	( )
合計	( )	( )
<b>流動負債</b>		
買掛金	( )	( )
借入金	( )	( )
未払法人税等	( )	( )
小計	( )	( )
固定負債	( )	( )
<b>株主資本</b>		
資本金	( )	( )
資本剰余金	( )	( )
利益剰余金	( )	( )
小計	( )	( )
合計	( )	( )

問題

03

理論問題 ～予算編成と予算統制～

解答・解説 P.9-18

ア		イ		ウ	
エ		オ		カ	
キ		ク		ケ	

# Chapter 10 業務的意思決定(2)

Section

## 01 業務的意思決定の応用例

問題

01

### 完全操業状態における生産設備の有効利用

解答・解説 P.10-01

問1.

操業度差異は  (注) 適切な語句を○で囲むこと。

理由

---

---

問2.

【注】該当するものすべてを○で囲むこと。

問3.

 円

問4.

 個

問5.

 円

A案の差額利益は  であるため、

A案を採用すべきで  。

【注】いずれも適切な語句を○で囲むこと。

問1.

製品Xの生産量 =  個製品Yの生産量 =  個貢献利益 =  円

問2.

(1) 臨時の注文300個を引き受けた方が、引き受けない場合に比べて  円

だけ { 有利である。  
不利である。

【注】いずれか適切な方を  で囲み、不要な方を二重線で消しなさい。(2) 臨時の注文450個を引き受けた方が、引き受けない場合に比べて  円

だけ { 有利である。  
不利である。

【注】いずれか適切な方を  で囲み、不要な方を二重線で消しなさい。製品Xを追加加工し、製品Pとして生産・販売する場合、 円の

{ 差額利益 } となるので、追加加工すべきで { ある }  
{ 差額損失 } { ない }。

【注】不要な方を二重線で消しなさい。

問題

04

## 追加加工の意思決定2

解答・解説 P.10-07

問1.

製 品	B	C	D	合 計
製品単位あたり製造原価	円	円	円	—
売 上 総 利 益	万円	万円	万円	万円

【注】マイナスの場合は、金額の前に△を付すこと。

問2.

製 品	B	C	D	合 計
売 上 総 利 益	万円	万円	万円	万円

【注】マイナスの場合は、金額の前に△を付すこと。

問3.

	工場全体の売上総利益
(1)	万円
(2)	万円
(3)	万円

【注】マイナスの場合は、金額の前に△を付すこと。

問題

05

## 追加加工の意思決定3

解答・解説 P.10-10

もっとも有利な意思決定は、連産品Aを( ) kg追加加工し、連産品Bを( ) kg追加加工することである。この場合、追加加工をまったく行わない場合を基準とする差額利益は( )円である。

【注】連産品の追加加工をしないことが有利な場合は、追加加工量の記入欄に0を記入しなさい。

問題

06

## 理論問題 ～意思決定会計における原価概念～

解答・解説 P.10-12

ア		イ		ウ	
エ		オ		カ	

# Chapter 11 設備投資意思決定(2)

## Section 01 設備投資意思決定の解き方と例題

### 問題 01 設備投資と損益分岐点の生産・販売量

解答・解説 P.11-01

問1.

年間の製造・販売量が  個以上であれば、採算がとれる。

問2.

年間の製造・販売量が  個以上であれば、 社製設備の方が有利である。

### 問題 02 新規大規模投資と運転資本

解答・解説 P.11-03

問1.

加重平均資本コスト率  %

問2.

正味運転資本のキャッシュ・フロー (単位：万円)

20×0年度末	20×1年度末	20×2年度末	20×3年度末

問3.

固定資産の売却・処分にもなうキャッシュ・フロー (単位：万円)

① 土地の売却にもなうキャッシュ・フロー	
② 建物の売却にもなうキャッシュ・フロー	
③ 設備の処分にもなうキャッシュ・フロー	

問4.

各年度末のキャッシュ・フロー (単位：万円)

20×0年度末	20×1年度末	20×2年度末	20×3年度末

問5.

正味現在価値  万円

【注】正味現在価値が負の値となるときは、金額の前に△を付すこと。

問6.

内部利益率  %

問題  
03

新規投資(材料を保有しているケース)

解答・解説 P.11-07

問1.

万円

【注】 解答がマイナスとなる場合には金額の前に「△」を付すこと。

問2.

■ 節税効果に着目した方法

(単位：万円)

	1年後	2年後	3年後
製品Bの売上高	( )	( )	( )
材料xの購入額		△( )	△( )
税金考慮前差額キャッシュ・フロー	( )	( )	( )
税金考慮前差額キャッシュ・フロー×(1-40%)	( )	( )	( )
減価償却による節税効果	( )	( )	( )
材料x使用による節税効果	( )	( )	( )
税引後差額キャッシュ・フロー	( )	( )	( )

■ キャッシュ・イン・フローとキャッシュ・アウト・フローに着目した方法

(単位：万円)

	1年後	2年後	3年後
製品Bの売上高	( )	( )	( )
売上原価	△( )	△( )	△( )
減価償却費	△( )	△( )	△( )
営業利益	( )	( )	( )
法人税額	( )	( )	( )
キャッシュ・イン・フロー	( )	( )	( )
キャッシュ・アウト・フロー			
材料購入額		△( )	△( )
法人税の支払い	△( )	△( )	△( )
税引後差額キャッシュ・フロー	( )	( )	( )

問3.

万円

【注】 解答がマイナスとなる場合には金額の前に「△」を付すこと。

問題

04

## 拡張投資

解答・解説 P.11-10

問1.

円

問2.

円

問3.

円

問4.

円

問5.

円

# Chapter 12 戦略の策定と遂行のための原価計算

Section

## 02 原価企画

問題

01

### 原価企画

解答・解説 P.12-01

問 1.

A		B	
---	--	---	--

問 2.

 万円/個

Section

## 03 ライフサイクル・コストینگ

問題

02

### ライフサイクル・コストینگ

解答・解説 P.12-02

問 1.

 顧客が負担するコストの総額  円

問 2.

 現在の顧客が許容できる製品 S の購入原価の上限  円

Section

## 04 品質原価計算

問題

03

### 品質原価計算

解答・解説 P.12-03

問 1.

(ア)		(イ)	
(ウ)		(エ)	
(オ)			

# 05 活動基準原価計算

問題

04

## 活動基準原価計算 I

解答・解説 P.12-04

問 1.

製品 X	製品 Y	製品 Z
円	円	円

問 2.

製品 X	製品 Y	製品 Z
円	円	円

問題

05

## 活動基準原価計算 2

解答・解説 P.12-06

問 1.

	単位あたり製造原価	目標販売単価
製品 A	円	円
製品 B	円	円

問 2.

(設問 1)

(イ)	回
(ロ)	回
(ハ)	時間
(ニ)	時間
(ホ)	個
(ヘ)	個
(ト)	回
(チ)	回

(設問 2)

	単位あたり製造原価	目標販売単価
製品 A	円	円
製品 B	円	円

問 3.

X の値
%

..... *Memorandum Sheet* .....